

皆様におかれましては、コロナウイルスに関連する対応やテレワーク実施・勤務制限等で、繁忙 を極めているとご推察申し上げます。本当にお疲れ様です。

事務局も自粛スタンスで臨んでいます。緊急事態措置の中、感染爆発を回避すべく、ここはしっかりと耐え忍んでいきましょう。

先にご案内の通り、今年度も「プッシュ型事業承継支援高度化事業」(経済産業省/中小企業庁 委託事業)は、(公財)神奈川産業振興センターが受託しました。

引続き、皆様とともに「オール神奈川」の体制で、かつてない厳しい経営環境にある中小企業等に 対する事業承継支援にしっかりと取り組んでいきたいと考えます。

また、既にご連絡を頂戴している構成機関もありますが、人事異動等により窓口担当者が変更となっている機関がありましたら、お手数ですがご連絡をお願い致します。

☆-----

1. 「事業承継相談用カルテ」のフォーマットを改訂しました! 事業承継診断、簡易事業承継計画策定、専門家派遣申請等の際、是非活用ください 【新様式】ネットワーク HP /URL https://kanagawa-shoukei.jp/download/

 $\stackrel{\star}{\sim}$

年度替わりに伴い、経営者等面談の際に作成頂いている「相談用カルテ」のフォーマットを改訂しました。改訂のポイント等は下記の通りです。ファイル添付されている【新様式】をご確認の上、 是非ご活用ください。

【改訂ポイント、狙い】

☆ -

① 表面「カルテ」では、ヒアリングすべき項目・属性・診断実施後のフロー等の記載欄を追加

- ② 裏面は、タイトルを「簡易事業承継計画表 兼 事業承継診断シート」に改め、「課題発見・対策シート」による診断結果を反映できる構成へ
- ③ また、計画表内容は、全区事務局が定める「簡易事業承継計画」要件も充足させ、支援先企業に交付し、取組方針を共有するツールとしても活用可能へ

(新様式は、HP【様式一覧】にアップ済みです。ダウンロードの上、ご利用ください)

令和 2 年度の事業 KPI(単年度)は、「神奈川県事業承継支援戦略」で設定している事業承継診断件数 8,500 件、計画策定支援件数 300 件の従来目標に加え、新たに全国事務局が設定した「事業承継診断件数」8,397 件(県基準同様)、「事業承継策定件数」857 件(気づきを与える段階での簡易計画)もフォローすることとなりました。

事業承継診断の際は、更に一歩踏み込み、「簡易計画表」の作成・交付までお取組み頂くととも に、専門家派遣等個者支援のツールとしてご活用ください。

₹

2.今年度も、オーダーメイド型セミナーの開催を支援していきます!

☆ —

今年度も、支援者サポート戦略の一環として、構成機関のニーズに基づいたオーダーメイド型セミナーの企画運営を支援していきます。ネットワーク事務局では、講師紹介や共催スタイルで講師への謝金支払いを支援させて頂きます。

昨年度は、計 27 会場での開催実績となりました。経営者主体に総勢 415 名の参加者に対し、情報提供や承継準備の早期取組の必要性等を認識して頂く機会を得ることができました。

コロナウイルス対応が一段落し、年度の事業計画策定の具体的検討に着手されましたら、是非、 事務局又はブロックコーディネーターまでご相談ください。

☆このメールは、神奈川県事業承継ネットワーク参加機関の職員様宛に配信しています。 特に、配信を希望されない場合は、ご連絡をいただければ幸いです。

発行責任者 承継コーディネーター 今井 浩

〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 中小企業センタービル 11 階

TEL: 045-633-5107 FAX: 045-633-5108

E-mail: kanagawa-net@kipc.or.jp
URL: https://kanagawa-shoukei.jp/

 $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$